

10. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (四国)		-	-	-
		乗用車販売店 (営業担当)	来客数の動き	・決算セールにより販売量が増加した。
		乗用車販売店 (従業員)	来客数の動き	・2月になってからフリーの客が増えてきた。
		一般小売店〔生花〕 (経営者)	来客数の動き	・卒業、送別などの季節商材は、新型コロナウイルスの影響を余り受けることなく予約、販売共に順調に推移している。日用品は少しずつキャッシュレス決済でお買得に購入する人が増えてきた。
		スーパー(企画担当)	販売量の動き	・2月後半からの新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、来客数当たりの買上数量が増える傾向にある。来客数は伸びていないが、1人当たりの買上金額は上昇の傾向にある。外食の自重などが要因である。
		スーパー(財務担当)	販売量の動き	・防災や備蓄の意識で、まとめ買いの兆しがある。
		衣料品専門店 (営業責任者)	来客数の動き	・売上の減少は前年に比べ4%程度であるが、来客数はそれ以上に減少している。新型コロナウイルスの影響で人混みや外出を控える客が多く、入店が減少している。
		タクシー運転手	お客様の様子	・2月1日から当地域のタクシー料金が10~13%上昇した。実車率は横ばいであるが、単価が上昇したことで、売上は3か月前と比べてやや良くなっている。
		通信会社(営業部長)	来客数の動き	・来客数、販売数共に前年10月から前年比80~90%程度となっており、上向き気配はない。
		一般小売店〔書籍〕 (営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響がじわりと始まった。コンサートを中止するので、前売り券の販売を中止してほしいという主催者からの連絡が来るようになった。
		百貨店(企画担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響なのか、来客数の減少が続いている。
		百貨店(販売促進担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響なのか、来店率が低い。
		百貨店(販売促進)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、全体的に来客数は厳しい状況である。今後もすぐには回復する気配はない。
		百貨店(営業管理担当)	来客数の動き	・当月は新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。特にインバウンドは訪日数減少を受けて買上客数、売上共に大幅に前年を下回っている。また、国内外共に厳しい状況が続いている。
		スーパー(店長)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響でマスク、消毒液など一部の雑貨品の売上は伸びているが、生鮮食料品を中心に全体的に販売点数が落ちている。
		コンビニ(総務)	来客数の動き	・来客数の前年割れが大きくなっている。
		衣料品専門店 (経営者)	来客数の動き	・例年2月は衣料品関係が特に厳しい月だが、前年と比較してもここ3か月間ずっと厳しい状態が続いている。気温の暖かさもあるが、急に表立って出てきたのが新型コロナウイルスの問題である。当県で感染者が1人出たという話があり、一挙に萎縮している。
		家電量販店(副店長)	来客数の動き	・来客数はやや悪いが、客単価は上がってきている。シングル家電需要の時期に入ったが、全体的に節約志向になってきて、買上点数が前年より悪い。
		乗用車販売店 (従業員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客は必要以外の外出を控える傾向にある。
		乗用車販売店 (役員)	販売量の動き	・消費税増税後の回復が鈍い状況である。新型コロナウイルスはこれから影響が出てくる。
	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスだけが原因ではないが、来客数は減っている。	
	通信会社社員	お客様の様子	・新規契約数と解約数との差が余りない。	
	競輪競馬(マネージャー)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大や株価続落による、景気先行き低迷感がぬぐえず、社会に不安感が募っており、消費意欲が抑制されてきている。	
	美容室(経営者)	来客数の動き	・12~1月は比較的客が増えるが、2月は卒業、入学シーズン前で動きがない。	
	美容室(経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で外出を控える人が多いと聞いている。	

	設計事務所（所長）	来客数の動き	・民間の設備投資の情報が少し減ってきた。
×	商店街（代表者）	それ以外	・消費税増税の影響がまだ収まらない中で、新型コロナウイルスにより、3月に行われる各種のイベントがほぼ中止に追い込まれている。実害が2月に出ており、更にこれからひどくなる。
×	商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が大きく、前年同月比で2割以上落ち込んでいる。なじみ客と話をしても必要以上に集まりや大会等の中止が増えているという話を聞く。
×	商店街（事務局長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの深刻さが日に日に増しており、小売、飲食、サービスと商店街に関わる全ての業種においてダメージが出ている。拡大の防止と早い終息を願うばかりである。
×	一般小売店 〔酒〕（販売担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの問題で今までに経験したことのない不況感を感じている。人も物も動かない。
×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの報道内容が深刻になるにつれて来客数が減少しており、特に夕方から夜間はかなり減少している。
×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・消費税増税や新型コロナウイルスの影響もあり、来客数は激減している。他の業種は分からないが、来客数が減り景気は悪くなっている。
×	その他小売 〔ショッピングセンター〕（副支配人）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、来客数がかなり減っている。
×	観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で客が激減している。
×	都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・宿泊、宴会のキャンセルが続いているのは全て新型コロナウイルスの影響である。外出を控える人が多くレストランは全く利用客がない。
×	旅行代理店（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大により、10月までの大会、旅行、修学旅行等が取消、時期変更、検討中になっている。また、個人旅行商品も取消が続出している。
×	タクシー運転手	来客数の動き	・例年2月は余り良くなく、今年は1日多いが、新型コロナウイルスの影響でホテルの宿泊客が激減しており、タクシーの利用が少ない。特にアジア系の人たちが減っていて、乗客も少なく、夜の出も悪い。大幅に売上は落ちている。
×	観光名所（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きい。
企業 動向 関連 (四国)	広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響はまだ少なく、客の周年事業やSNS動画等の新しい販促展開があり、例年2月は厳しいが、今年は受注増であった。
	*	*	*
	一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・受注量や販売量の動きに大きな変化はない。
	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・補正予算が執行され、受注状況は好転しており、納期の平準化も期待できるなどの好況感への期待はある。しかし、現在は例年どおりの繁忙期にもかかわらず、人手不足や外注単価アップ、働き方改革等で、内部の生産性は高まっておらず、利益は思うようには上がっていない。
	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新年になったが、なかなか予想どおりに受注できない。
	食料品製造業（商品統括）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が大きい。
	繊維工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月中旬から急激に悪化している。従来であれば春の需要期に向かって仕入れが増加する時期だが、新型コロナウイルスの影響で全国的に停滞している。特に海外客の比率が高い観光地は軒並み打撃を受けており、仕入れが前年比半分の小売店も多い。旅館、温浴施設の売店も低調で、財務内容の悪い取引先の先行きが不安である。

	鉄鋼業（総務部長）	受注量や販売量の動き	・造船関連は取引先の大型船建造が続き、当社の生産可能最大重量を超えるため、受注減となる見込みである。産業用機械関連は米中貿易摩擦の影響で受注案件が少ない。
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・特に新型コロナウイルスの影響により景気は悪い。受注が全然ない状況が続いており、将来が大変不安で仕方がない。
	輸送業（経理）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響等による輸出入貨物の量が減っている一方で、国内貨物の量は目立った変化はなく推移している。
	輸送業（営業）	受注量や販売量の動き	・下半期に入り、月ごとの取扱物量の低下に歯止めが掛からない状況から景気の減速を強く感じる。国内における新型コロナウイルスの感染拡大に対する不安を背景に、外出を抑える傾向が強まる状況を受け、一般消費財の購買意欲が鈍化していることが要因とされる。一方でティッシュペーパーやトイレットペーパー等の紙製品については品薄になるとの情報が出た結果、消費者の不安をおおるかたちとなり、偏った購買拡大を引き起こしている。
	通信業（企画・売上管理）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が加速し、各イベントやそれにひもづく広告がキャンセル、期間変更になっている。
	金融業（副支店長）	取引先の様子	・インバウンドを始めとした新型コロナウイルスの影響が出てきている。
	公認会計士	取引先の様子	・今月の各法人の決算、あるいは試算表を分析すると、前年比で、売上が減少している企業が増えている。また利益が減少していることから、やや景気が悪化しているのではないかと心配をしている。
×	農林水産業（職員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響は大きく、量販店での試食宣伝や消費地での会議、産地での会議やイベント等が中止、延期を余儀なくされ、既に手配していた旅券のキャンセル料など不必要な出費も発生している。青果物では業務需要消費の比率が高い品目を中心に販売が低調である。一方、中国からの輸入が多い品目については、暖冬で国産の市場入荷が多いため、現状ではその影響は少ない。ただし、国内で作業員の手配ができず、一次処理品の品薄は解決には至っていない。外食、飲食の落ち込みは顕著で、全体的に消費は鈍い。
×	木材木製品製造業（営業部長）	受注量や販売量の動き	・住宅着工が落ち込んでおり、しばらくは悪い状態で推移する。
×	化学工業（所長）	受注量や販売量の動き	・消費税増税、暖冬の影響で秋冬製品の動きが悪い。さらに、新型コロナウイルスの影響で、インバウンドを中心とする観光関連や外食関連に追い打ちを掛けている状況である。
×	輸送業（経営者）	それ以外	・完全に新型コロナウイルスの影響である。
雇用 関連 (四国)	-	-	-
	人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・派遣単価の値上げ対応が想像以上に進んでいる。
	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・県庁や役場の非常勤職員の勤務形態が変わったことを受けて、これからの役場等での非常勤職員の働き方を注視する必要がある。
	職業安定所（求人開発）	それ以外	・1月の有効求人倍率は1.67倍で、3か月前と比較して増加している。しかし、前年同月と比較すると減少となっていることや企業整備情報が月に数件あるが大規模ではないこと、消費税増税の影響が余り出ていないことを総合的に考えて、変わらないと判断した。
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・広告主の広報展開が多様化し、従来扱ってきた広告媒体に変化がみられる。
	民間職業紹介機関（所長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が、地方都市でもじわじわと出ている。県庁所在地のJR駅でも、めっきりと中国、台湾等の訪日客が減ってきている。ホテルの稼働率も50%を割っているところもある。早く収束しないと様々な産業に深刻な影響が出てくる。
	学校〔大学〕（就職担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、合同企業説明会なども中止となっており、明らかに景気は悪くなっている。

	x	人材派遣会社 (営業)	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大の予防による施設の閉館、及びイベントの中止などでサービス業界だけに止まらず、あらゆるところで被害が出ている。先行きが見えない状況に困惑しながら、目先のできるところで各企業が経営を行っている状況にあり、景気は下がっていくと考える。
	x	人材派遣会社 (営業担当)	求職者数の動き	・新型コロナウイルスの影響などで海外からの輸入品が欠品しており、増産傾向にならず派遣の依頼も減ってきている。